

初年次ゼミナール 実践事例共有会

学部・学域横断型の初年次教育科目である「初年次ゼミナール」は、大阪公立大学のすべての研究院に所属される先生方のご協力のもとに実施されており、総合大学としての本学を象徴する科目の1つです。多様な背景や個性を持つ学生に対してどのような授業を行うのか、多くの先生方が知恵を出し合っています。

そこで今回、2022年度に初年次ゼミナールを担当された先生方のうちお二人にご報告をお願いし、実践事例共有会を開催いたします。効果的な初年次ゼミナールの実施に向けた知恵を共有し、また悩みや迷いなども出せる場を作ることができればと思います。多くの方のご参加をお待ちしております。

2023年

日 時

11/27 月 \ 3限目 / 13:15-14:45

開催方法

Zoom ミーティングによるオンライン開催

対 象

大阪公立大学の教職員

プログラム

報告1 明戸 隆浩 (経済学研究科・准教授)

(初年次ゼミナールタイトル：多文化社会日本を考えなおす)

報告2 徳岡 良恵 (看護学研究科・講師)

(初年次ゼミナールタイトル：がんについて知ろう)

質疑・全体討論

司会：西垣 順子 (高等教育研究開発センター・初年次教育科目委員会マネージャー)

参加方法

【事前申し込み制】 \ 申込期限 11/24(金) 13:00 /

オンライン開催のため、事前参加申し込みにご協力をお願いいたします。

申込期限までに、[申し込みフォーム](#)からお申し込みください。詳細：<https://www.omu.ac.jp/las/highedu/info/events/entry-36303.html>

申し込みフォーム

主 催

国際基幹教育機構

企 画

高等教育研究開発センター

お問い合わせ

高等教育研究開発センター

Mail：gr-las-highedu-event@omu.ac.jp